

令和4年度第2回合同施設長会 資料10-2

川崎市老人福祉施設事業協会

令和4年度リモートじゃんけん大会（素案）

1 趣旨

コロナ禍において、従来の地域交流事業（囲碁・将棋・オセロ大会等）に比して、より感染リスクの少ない手法であるリモートを活用した対戦・交流イベントとして、リモートじゃんけん大会を実施するもの

2 実行委員会

実施主体として実行委員会を設置する。

3 令和4年度における取組の方向性

- (1) ボランティアグループとの協働
- (2) 海外等遠隔地との交流試合の実施に向けた検討
- (3) 試合の録画映像について広報素材としての利用を可能とするため、出場チームエントリーの際、各出場者に映像公開の可否を確認

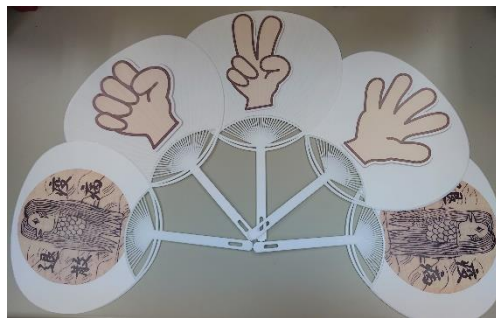
4 概要

(1) 施設で御用意いただく機器等

ア パソコン(タブレット)及びネット接続環境

- ・Web カメラ（パソコン(タブレット)の内蔵カメラ又は外付け Web カメラ）
- ・マイク（パソコン(タブレット)の内蔵マイク又は外付けマイク）

イ 団扇（絵柄がグー・チョキ・パーの団扇：希望によりキットを無償で配付）



(2) 基本ルール

- ア 対戦 ・「グー・チョキ・パー」の団扇から1枚を選び、審判の声に合わせて「グー・チョキ・パー」の面を見せ合うことで勝敗を決する。
- ・各チーム（施設）から5人出場し、1人ずつ、計5回対戦する。
 - ・勝者の多いチームが勝となる。
 - ・途中でチームの勝敗が決しても、最後まで5人全員が対戦する。

・「あいこ」は引き分けとするが、両チームの勝敗が同数で、5人目の選手が「あいこ」の場合のみ、勝敗が決まるまで繰り返し対戦する。

イ 予 選 ブロック分けを行い、各6チーム程度が対戦（トーナメント方式）

ウ 決 勝 各予選で勝ち上がったチームが対戦（トーナメント方式）

(3) 試合の流れ

ア Zoom の会議室の中にブレイクアウトルーム（小部屋）を2部屋（控室、闘技場）用意し、対戦する2チームは闘技場に、他のチームは控室に入室。闘技場に入室するのは、対戦する2チームと審判のみ

エ 試合の都度、対戦する2チームが控室から闘技場に移動し、試合後、控室に戻る。

オ 控室には、試合の映像・音声を配信。

カ また、試合の映像・音声は、御家族をはじめ、関係者の皆様に御視聴いただくため、限定ライブ配信を行います。



5 スケジュール（想定）

R4.7 中旬まで 実行委員会委員の募集

R4.7 下旬 第1回実行委員会（日程・実施要項の決定）

R4.8 末まで 参加施設の募集

R4.9 上旬 第2回実行委員会（ブロック割、進行案の詳細を決定）

R4.10 上旬 説明会及び抽選会（出場順・対戦相手の決定）

R4.10 中旬 リハーサル

R4.10 下旬 大会の開催

※ 令和2年度大会 動画（ダイジェスト版）へのリンク

⇒ <https://youtu.be/pwcy-X3MGkQ>



(案)

4 川老事協第 号
令和 4 年 6 月 日

施設長 様

川崎市老人福祉施設事業協会
会 長 成田 哲夫

令和 4 年度リモートじゃんけん大会実行委員会委員の募集について(お知らせ)

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃、協会事業に御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、事業協会では、コロナ禍において「新しい生活様式」の定着が求められている中、リモートの活用など現状に即した手法を積極的に導入し、事業の推進を図っているところでございます。

恒例となっておりました「地域交流事業」につきましても、令和 2 年度からリモートを活用した、より感染リスクの少ない対戦・交流イベントとして「リモートじゃんけん大会」を実施しているところでございます。

今年度につきましても、大会の実施主体として実行委員会を設置し、これまでにいただいた御意見等を踏まえ、より改善された形で実施したいと考えております。

つきましては、「令和 4 年度リモートじゃんけん大会実行委員会」の委員を募集いたしますので、是非、御参加くださいますよう、お願いいたします。

川崎市老人福祉施設事業協会 事務局
電話 044-812-1231 FAX 044-812-2077
Mail:info@kawasaki-roushikyo.org